



西之表

市政の窓

受け継がれる

こころ
ふるさとの魂



——住吉深川の面踊——
(住吉神社)

市政の窓

1997年 12月1日 No.417

おやすみ



サンタクロースを待ちきれずに
腕のなかで寝息をたてはじめた君は
たったひとりで夢の旅に出る



時間のない世界で 君は変幻自在
解き放たれて自由な風になる
ひとりで飛び立とうとする君に
頼もしさと 少しばかりの寂しさを覚える
いつのまにか君は 僕が思うよりずっと
大人になっていた



僕を追い越してゆく日もそう遠くない
これから君は 幾千の山を越え 幾万の海を渡り
人間の強さと弱さを知る
サンタクロースを待ち続けた夜を
懐かしく思い出す日がいつか来るだろう



でも今は 君の寝顔が幸せそうならそれでいい
きっと楽しい夢を見ているんだね
あったかい君の毛布にくるまって
今夜もぐっすり眠れそうだ

明日の朝 夢の旅から戻ったら
勇敢な君の冒険話をゆっくり聴かせておくれ
それが僕には最高のクリスマスプレゼント

おやすみ よい旅を・・・

- 3 わらび苑在宅介護支援センター開設
- 4 第26回市民文化祭
- 5 第23回市農林水産まつり
- 8～9 市の財政事情
- 10～13 ニュース
- 16 健康気くばり手帳
- 17 ふるさとを想う
- 18～19 情報インフォメーション
- 21 文芸にしのおもて
- 24 はあとふる絵っせい

平成9年10月末現在

西之表市の人口

総人口	19,651人
男性	9,355人
女性	10,296人
世帯数	7,938世帯

交通事故と火災・救急

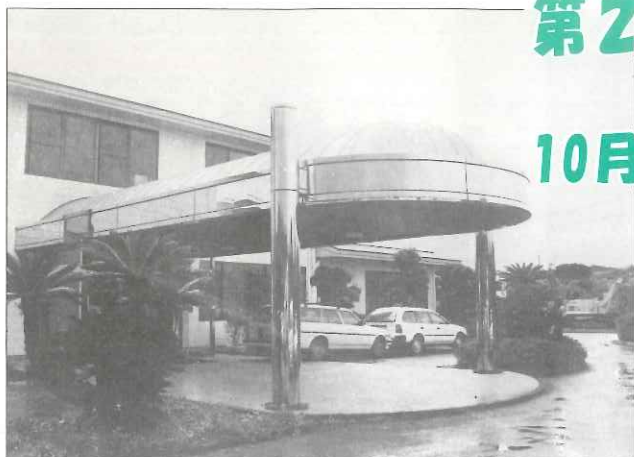
交通事故	発生件数	51件
	死者	0人
	負傷者	59人
火災	出火件数	3件
	うち建物	0件
救急	出動件数	21件
	うち急病	13件

発行・編集：西之表市役所・総務課秘書広報係
〒891-31 鹿児島県西之表市西之表7612番地
☎09972-2-1111・FAX2-0295

第2在宅介護支援センター

10月1日よりわらび苑に 開設

～より充実した在宅福祉サービスを～



そして今年10月1日より、待望の「わらび苑在宅介護支援センター」が開設、高齢者やその介護者の心強い味方となり、より一層の在宅福祉サービスの向上を図っていきます。

わかさ園在宅介護支援センターが開設して3年、市内の高齢者等を家庭で介護している家族の身近な相談窓口として、在宅福祉の充実を進めてきました。しかし世界的に高齢化が進む今日、本市も例外ではなく高齢化率は22%を超え、一人暮らしのお年寄りも約800人と年々増加。介護者も高齢化しており、介護者の多様なニーズにきめ細やかに応えることができるようにと第2のセンター開設が待たれていました。

「関係機関の皆さんの一層のご協力をお願いします」と開所にあたり落合市長があいさつ



「何でも気軽にご相談ください」とセンター職員のお三人、ソーシャルワーカーの徳永浩伸さん(左)と看護婦の濱尾悦子さん



【各センターの活動対象区域】

「わかさ園」在宅介護支援センターと「わらび苑」在宅介護支援センターの活動区域は原則として次のように区別されます。それぞれ該当する区域の在宅介護支援センターをご利用ください。

◆「わかさ園」在宅介護支援センター◆ ☎22361

榕城校区(中目・洲之崎・西町・東町・池田・天神町・田屋敷・中野・納曽・小牧・上之原町・鴨女町・朝日が丘・岳之田)
下西校区・住吉校区・古田校区・安城校区・中割校区・立山校区

◆「わらび苑」在宅介護支援センター◆ ☎22612

榕城校区(美浜町・野首・中西・松島・平田・牧之峯・本立・桃園・城・今年川・竹鶴・小牧野)
上西校区・国上校区・伊関校区・安納校区・現和校区

在宅介護支援センターとは

●サービスの内容

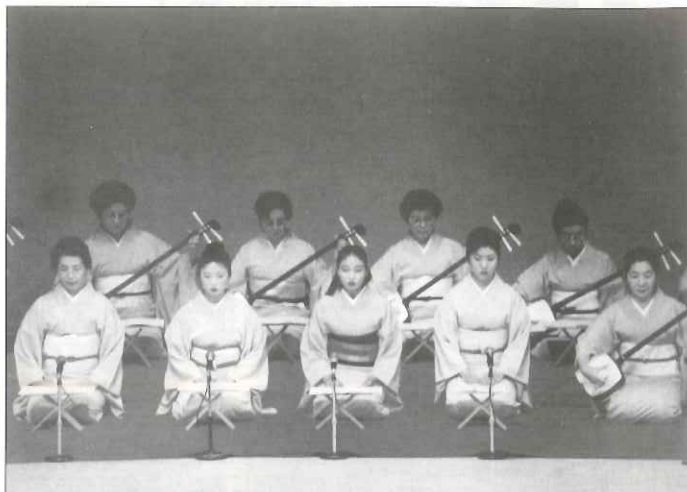
在宅のねたきり老人等の介護者等に対し、在宅介護に関する相談に応じ、それぞれの必要に応じた各種の保健、福祉サービスが総合的に受けられるように、各機関等との連絡調整をします。

- ①介護に関する相談、助言
- ②在宅福祉サービス等の利用申請手続
- ③地域住民への保健・福祉サービスの広報啓発
- ④介護機器の展示および使用方法の指導

●サービスを利用できる方

おおむね65歳以上の身体虚弱またはねたきり、もしくは痴呆などのため、日常生活を営むのに支障のある高齢者、またはこれら的高齢者を抱える家族などです。

●費用 相談は無料です。



市文化協会の会員ら市内の文化愛好者が、日頃の活動の成果を発表する第26回市民文化祭が、11月1日から8日まで市民会館で盛大に開催されました。ホールでは音楽、舞踊、詩吟、長唄などの発表が行われ、連日、客席は超満員の人気ぶりでした。また写真、書道、短歌、華道の展示発表も力作が勢ぞろい。特に、種子島写真友会による西之表市の古写真展には多くの人が足を止め、懐かしそうに見入っていました。実りの秋、あなたの心には何がありましたか。



第26回 市民文化祭

心豊かに実る秋...



文化功労者表彰

《個人の部》

羽嶋シャチさん

(茶道「表千家裕城会」)

《団体の部》

藤間流「亜希藤会」

(代表 神村加奈子さん)



表彰された羽嶋さん(左)と神村さん

▼熊毛テアトロによる市民劇場は豪華2本立て



秋晴れのもと、緑のなかでのんびりした1日

みんなで祝う 願成就

第23回 農林水産まつり 盛大に開催

校区村じまんコーナー



親子でいも判づくり



秋晴れの空のもと、11月9日、第23回市農林水産まつりが今年もにぎやかに開催されました。会場の種子島牧場には、約5000人の市民が詰めかけ、各校区村自慢コーナー、ふるさと産品コーナーなど、どこもたくさんの人だかり。ステージではからいも伝来劇やカラオケ大会、各種コンテスト、大抽選会が行われ、のんびり楽しい秋の一日となりました。

コンテスト入賞者 (敬称略)

○カラオケ大会
最優秀賞 高石 紅 (国上校区代表) 「大切なあなた」
優秀賞 西田 義和 (現和校区代表) 「高原列車は行く」

○かかしコンクール
優勝 現和校区
準優勝 梶城校区
3位 下西校区

○巨大カボチャ村
優勝 森重 種昭 (中割生姜山) 68.0Kg
準優勝 梶島 友博 (下西川原) 64.3Kg
3位 栗崎 穂隆 (古田中之町) 46.3Kg

○BIGおもしろ野菜鑑定会 (からいも一株重)
優勝 古田 久義 (伊関 浜脇) 10.6Kg
準優勝 今田 重美 (現和 西俣) 9.7Kg
3位 沖田 正則 (伊関沖ヶ浜田) 7.2Kg

○サトウキビ反収当てクイズ
トップ賞 中目 サウ (梶城 中西)

○丸太切り大会
優勝 中原ハルエ (古田村之町)
準優勝 小倉 春美 (梶城 東町)
3位 形岡ひとみ (梶城 西町)

○牛乳早飲み大会
一般の部 優勝 宮園 広文 (梶城 松皇)
〃 (女子) 〃 長野 晴子 (梶城 納曾)
〃 〃 坂元タ (梶城 平田)
小学生高学年の部 〃 中島 喜栄 (梶城小4年)
〃 〃 高石 翔 (国上小3年)
低学年の部 〃 〃

○ミニ四駆種子島牧場グランプリ大会
優勝 金城 幸亮 (梶城小6年) 7秒56
準優勝 江妻 竜一 (明朗幼6歳) 8秒71
3位 西岡 一郎 (梶城小6年) 8秒80

○絶叫大会
優勝 中村 公祐 (梶城小3年) 53db (デシベル)
準優勝 中目 大輔 (梶城小4年) 52 〃
〃 日高健太郎 (梶城小6年) 52 〃

なお、式典では農林業振興に功績のあった次の方々が表彰を受けられました。(敬称略)

■農林業振興功労者表彰
高橋 甚吉 (住吉中之町・林業)
西川 半三 (武部・果樹)
田頭 春雄 (田之脇・園芸)

■農林水産大臣感謝状伝達
徳永 信正 (深川・農業経営統計調査10年継続記帳農家)

■新・農村振興運動重点地区指定証交付 現和地区



伝統正芸実演には見物人がたくさん

大陸へつなげ 友情の架け橋

本市女性7人の中国見聞録

8月5日から11日まで6泊7日の中国訪問（中国滞在は5日間）。大陸で出会ったたくさんの感動と友情を胸に帰国した彼女たちの笑顔は、前にも増して輝いていました。この中国訪問は「青少年海外ふれあい事業」として行われたもので、鹿児島県内の異年齢の青少年集団を中国に派遣し、中国青少年との交流や集団生活を通して、幅広い視野から次代の鹿児島をリードする個性豊かなでたくましい青少年を育成することを目的に、県と県青少年団体連絡協議会が主催して、平成7年度から行われています。

今年は本市から、チームリーダーの榎本郁代さんを中心に、小学生から青年代表までの女性7人が参加、県内25市町村、175人の参加者とともに、上海市や蘇州市の青少年と交流しました。そこで今回参加した7人の、中国訪問の感想を紹介します。



池村 匡代さん (榕城小6年)



中国では友達をたくさんつくることができてよかったです。自分から積極的に活動することができて思い出をたくさんつくることができました。中国と日本は文化も言葉も違うけど、人と人とのつながりが大切だということが勉強になりました。中国と日本との交流をもっと広めて、今よりもっと仲良くなりたいと思います。わたしは中国に行ってから、少し自分が大きくなったような気がします。

中村 美和さん (立山小6年)



中国に行って良かったと思ったことは、友達がたくさんできたことです。最初は友達ができるかどうか心配でしたが、チームの人たちや部屋が一緒だった人たちなどと友達になれて良かったです。船の中で具合が悪くなり、いろいろな人に心配をかけてしまいました。でもそれからは、いろいろな所を見学して楽しい研修をすることができて良かったです。

今田さやかさん (榕城中3年)



わたしにとって、中国で過ごした1週間はとても貴重な体験として心に残っています。わたしは心の中で中国について考えました。「テレビで報道されている中国がわたしたちの行く中国なのかなあ。」と思いました。しかしわたしが出会った中国は、歴史と伝統のある国でした。街には多くの古い建物があり、上海雑技団も見ることができました。そしてたくさんの方と友達を得ることができました。この研修で、わたしはすごくいい経験ができたことをうれしく思います。

わたしたちが見た中国

青少年海外ふれあい事業に参加して

チームリーダー

榎本 郁代さん

(23歳・現和下之町)



この事業に参加して素晴らしい体験をさせていただきました。わたしはリーダーとして、子どもたちの交流をサポートする立場でした。蘇州第一中学校でのディスカッション、ホテルでの夕食会、参加したメンバーは積極的に、そして楽しそうに中国の子どもたちと交流を深めていました。4泊5日という短い中国滞在でしたが、彼女たちにとってはきつと貴重な体験、大きな自信になったと思います。

種子島は離島というハンディもあり、外国の文化や人と接する機会がありません。このような事業があるということを知り、表市の子どもたちにも知ってもらい、興味があればどんどん参加してもらいたいと思います。そして自身の視野を広げ、これからの国際社会で活躍できる人材となつてほしいと思います。

青年代表

下川 良子さん

(21歳・下石寺)



今回の事業に参加して多くのことを学び、経験することができ、とても有意義な時間を過ごすことができました。中国の青少年とのディスカッションでは、妙な偏見を持っていたのかもしれない自分を恥じました。みんな気さくな方ばかりで、くったくのない笑顔が非常に印象的でした。

中国の街は発展地と発展途上地の差、つまり貧富の差が目に見えて激しいことが印象的でした。一つ道を隔てただけで、これほどまで雰囲気が違うものなのかと驚きました。どこを見ても工事中でしたので、また何年後かに訪れたらがらりと変わっているのかなと思いました。教科書で学んだ昔の日本がこんな感じだったのかもしれないと自分なりに想像しました。

今回の事業で中国青少年との交流はもうろんのこと、参加した同じ西之表チームのメンバーや他市町村の方々と交流ができたことが一番の収穫です。参加させていたいただいたことに心から感謝します。一生の宝物となりました。

榎本 樹里さん

(榕城中3年)



私がこの事業に参加して良かったと思うことは、中国に行けたことよりも、みんなに会えたことだと思います。同じ西之表市内に住んでいても年齢や地域が違つために、今回のような事業に参加しなければ、なかった出会いです。このメンバーで中国に行つたことがわたしにとって最大の思い出となりました。また、中国に行つたことで少しずつ見えてきた「将来の夢」に向かつて、大好きなメンバーや、中国の人たちとの出会いを大切にして進んでいこうと思います。

水原 美香さん

(種子高3年)



この研修に参加して中国の歴史や文化を学ぶと同時に、異年齢集団の中での高校生としての自分の役割についても学びました。自分のことだけでなく、周囲の人への心配りが大切なことだと実感しました。

また、研修での年代別ディスカッションでは、中国の高校生が流暢に英語を話すのとても驚きました。そして自分の英語力の無さを反省し、これからもっと勉強しなければいけないと思いました。国際化といわれる今、英語が話せて当たりまえの時代になりつつあると思いました。



▲帰国前日、上海市内を見学
近代中国の象徴、上海タワーを
バックに記念撮影

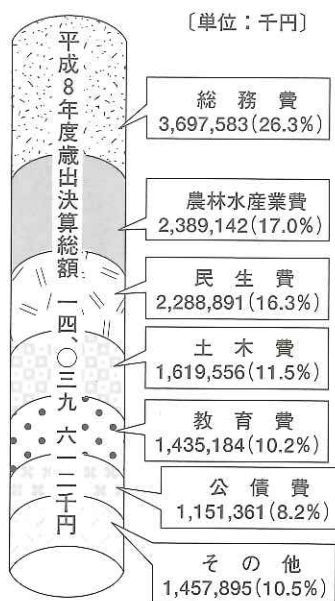
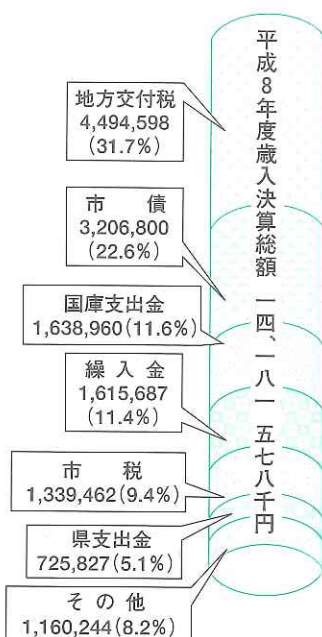
平成9年度 上半期

西之表市の財政事情

市財政課では、11月1日付で、平成9年4月1日から平成9年9月30日までの西之表市財政事情を公表しました。



平成8年度 市の財政組立(決算)



平成8年度の一般会計予算額は、9回の補正を含めて、14億5140万4千円、歳入決算額は14億8157万8千円、歳出決算額は14億3961万2千円、実質収支額は1億1561万7千円の黒字となっています。

特別会計予算については、6回の補正を含めて、46億6212万6千円、歳入決算額は46億4547万6千円、歳出決算額は44億9374万8千円、実質収支額は1億6837万8千円の黒字となっています。

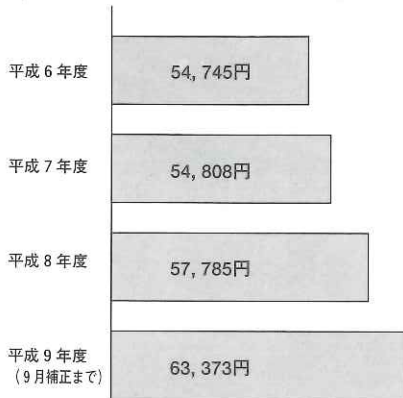
また、平成9年度一般会計予算額(平成9年10月1日現在)は、2回の補正を含めて、125億5900万円、特別会計予算額は1回の補正を含めて、48億7009万円となっています。

歳入その他の内訳		
諸収入	450,536	(3.2%)
地方譲与税	224,599	(1.6%)
分担金及び負担金	116,632	(0.8%)
使用料及び手数料	98,816	(0.7%)
財産収入	96,417	(0.7%)
繰越金	82,140	(0.6%)
自動車取得税交付金	63,207	(0.5%)
利子割交付金	20,542	(0.1%)
交通安全対策特別交付金	4,378	(0.0%)
寄附金	2,480	(0.0%)
特別地方消費税交付金	497	(0.0%)
合計	1,160,244	(8.2%)

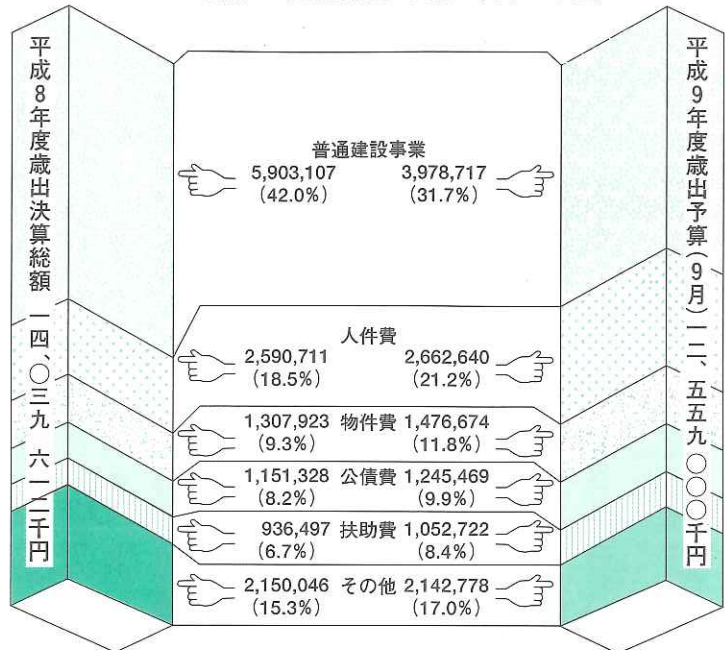
歳出その他の内訳		
衛生費	669,042	(4.8%)
消防費	357,544	(2.6%)
商工費	158,163	(1.1%)
議会費	150,666	(1.1%)
災害復旧費	91,513	(0.7%)
労働費	26,170	(0.2%)
諸支出金	4,797	(0.0%)
合計	1,457,895	(10.5%)

公債費（借入金償還）の市民一人当たりの負担額

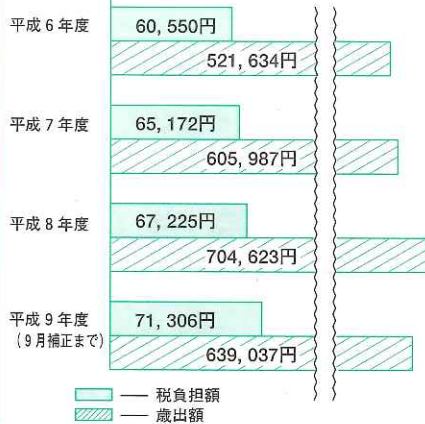
住民基本台帳 人口 19,653人
世帯数 7,932世帯
(平成9年9月30日現在)



平成8年度決算と平成9年度予算（9月補正までの累計）の性質別経費の比較 [単位：千円]



市民一人当たりの税負担額・歳出額



その他の内訳の比較

8年度決算額		9年度予算額
2,150,046 (15.3%)	その他の合計	2,142,778 (17.0%)
709,869 (5.1%)	補助費等	632,450 (5.0%)
635,583 (4.5%)	積立金	5,213 (0.1%)
444,104 (3.2%)	繰出金	469,258 (3.7%)
142,436 (1.0%)	出資金・貸付金	134,629 (1.0%)
126,541 (0.9%)	維持補修費	189,559 (1.5%)
91,513 (0.6%)	災害復旧費	704,981 (5.6%)
—	予備費	6,688 (0.1%)

鉄砲館入館者10万人達成



落合市長から入館記念証を渡される城田さん

「鉄砲館」の愛称で親しまれる種子島開発総合センターが11月6日、入館者70万人を達成しました。

鉄砲館は昭和58年の開館以来、観光客を中心に入館者も年々増加、昨年4月の60万人達成からわずか1年半で70万人を迎えました。

幸運な70万人目となったのは、三重県桑名市赤尾町の城田正夫さん(69歳)。同じ町内の親しいご夫婦の皆さん13人と一緒に種子島を訪れた城田さんは、思いがけない幸運に驚きながらも旅のいい思い出ができたこと喜びを語ってくれました。

落合市長から一人ひとりにパソコンが手渡された



今年度新規就農者の4人

左から窪田さん、松元さん、村添さん、榎本さん



パソコンで 新しい農業を

——新規就農者にパソコン一式贈呈——

市では今年度から、新たに農業に従事しようとする方たちにパソコン一式を贈り、農業経営に役立てていただくこととネットワーク・ファーマーズ定着化事業に取り組んでいます。この事業は、パソコンを利用した経営管理、インターネット等を利用した情報収集により新しい時代の農業経営者を育てようというものです。

今年の新規就農者は榎本繁人さん（現和
下之町・21歳）、村添豪さん（西俣・20歳）、
窪田良二さん（番屋峯・30歳）、松元一秀さん
（池之久保・21歳）の4人。10月23日の
贈呈式では、落合市長が一人一人にパソコン
を手渡し、「パソコンを大いに活用し、そ
れぞれの目標に向かってがんばってください
。期待しています。」と激励しました。

ふるさと応援団 『関東種子島会』発足

ふるさと種子島と
出郷者を結ぶ架け橋に

故郷種子島との新たな架け橋「関東種子島会」（会長・田上正一さん、小牧野出身）がこのほど発足し、10月26日、東京で第1回総会が開催されました。

同会は、本市のふるさとアドバイザー事業や出郷者を通じた観光PR、特産品の販路拡大などへ一層のご支援をいただきたいと、関東地区の各出郷者の会（黒潮会・種子実高同窓会・島睦会・現和会・草加市種子島会・さつま南泉会）の皆さんにご協力いただき設立された合同会です。

会には、本市から落合市長や日笠山市議会議長らが出席、参加した約70人の出郷者の皆さんと種子島について語り合い、ふるさとのため、今後ますますのご支援とご協力をお願いしました。



▶会発足までお骨おくりいただいた役員の皆さん

「ライオニズムの精神を21世紀へつな
げたい」とあいさつする鍋木会長



30周年の派遣事業に参加した7人の若者たち



We Serve
奉仕で興る種子島

種子島ライオンズクラブ結成30周年

～ふるさとを興す若い力を育成～

島外からの参加者を火縄銃の号砲が
出迎えた



昭和42年10月、53人の会員で
発足した種子島ライオンズクラ
ブ（鍋木孝太郎会長、会員57人）
が今年で結成30周年を迎え、10
月25日、市民会館で記念式典を
行いました。

同クラブは結成以来、奉仕の
心をモットーに、多方面でさま
ざまなボランティア活動を続け
ていますが、30周年の今年は記
念事業として、次代の種子島を
担う若者に国内外での研修の機
会を与える派遣事業を実施。こ
の事業には1市2町から7人の
若者が参加し、それぞれの研修
テーマをもとに、国内外の先進
地を視察しました。

法務大臣表彰おめでとう

人権擁護委員 荒木政雄さん



本市の人権擁護委員、荒木政
雄さん（76歳・西町）が、永年
にわたる人権擁護活動の功績が
認められ、このほど法務大臣表
彰を受けられました。

現在、県人権擁護委員連合会
会長も務める荒木さんは、本市
の人権擁護委員として、ほかの
4人の委員の皆さんとともに差
別やいじめ問題に取り組み、さ
まざまな啓発活動を通して人権
の大切さを訴えておられます。



表彰状を手に、喜びの青壮年会役員の皆さん

美浜町青壮年会が防犯活動で 県表彰

10月13日、全国地域安全運動
鹿児島県大会が鹿児島市で行わ
れました。会では防犯活動功勞
者の表彰が行われ、本市の美浜
町青壮年会が防犯活動功勞団体
として県表彰を受けられました。

美浜町青壮年会（鎌田忠靖会
長、52人）では、地域の安全と
青少年の健全育成を目的に、23
年間、夏休み期間中の毎晩、休
むことなく夜警を続けてきた地
域ぐるみの防犯活動が評価され
このたびの受彰となりました。

「二人でよいしょ」からいも運び



「トシドン」をイメージして作られた掲示板



トシドンの里、野木平

移住記念法要と ユニーク運動会

トシドンをイメージした掲示板も
完成！

10月19日、野木平地域では移住111年記念法要が行われ、祖先の労苦を偲ぶとともに、今の元気な地域の姿を見てもらうと運動会もあわせて行われました。運動会では、小学生の子どもたちが二人一組となつてからいも運びの速さを競う新しい種目も取り入れられ、グラウンドには笑顔があふれました。

また、今年は移住記念事業として、同地域に伝わる「トシドン」をイメージした掲示板の製作にも取り組み、完成した掲示板は公民館前などに建てられ、道行く人の目をひいています。

第5回 安城校区文化祭

安城の目守遺跡からの出土品も展示された



前夜祭で行われたかがり火コンサート



今年のテーマは

『文化のかほり
美しい未来』

10月26日、第5回安城校区文化祭が校区民総参加のもと、にぎやかに開催されました。

今年のテーマは「文化のかほり——美しい未来」。遠い昔の人々の暮らしに学び、みんなの手で新しい安城をつくっていきましょう、古代文明についての特別講演が行われました。黒潮海流と南島文化」と題した種子島開

発総合センター所長の鮫島安豊氏による講演に、訪れた校区民からはロマンあふれる古代の種子島に想いを馳せました。

また、前日の夜には安城中学校校庭にかがり火をたいてコンサートが行われ、市内の音楽愛好家の皆さんが奏でる楽器の美しい音色が秋の夜に染みいりました。



ゲートボールで交通安全

郵便局にトラ現る！



10月22日、種子島地区交通安全婦人部によるゲートボール大会が行われました。この大会は、交通安全の意識を高めようと、ゲートボール競技に交通ルールを盛り込んだユニークなゲーム。
コート内には横断歩道や交通標識などが設けられ、選手らは交通ルールを再確認しながら、ゲームを楽しみました。

今年もあと2か月余りとなった10月31日、種子島郵便局前に大きなトラが姿を現しました。年賀はがきの発売初日のこの日、種子島郵便局（河野保男局長）では来年の干支の除幕式が行われました。
年末の風物詩となった手作りの干支、何かと慌ただしい年の瀬に私たちの心を和ませてくれそうです。

君の家にもサンタクロースがやってくる！

今年のクリスマスはサンタクロースにプレゼントをもらおう。
西之表市連合青年団では、「君の家にもサンタクロース大作戦」を実施します。12月24日の夕方から夜にかけてサンタクロースやトナカイに扮した団員が、小学生以下のお子さんのいる家にプレゼントを届けます。
サンタクロースを待っている子どもたちのお父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん、この機会にかわいいお子さんやお孫さんにプレゼントをしてみませんか。
あなたに代わって、サンタクロースがユーモラスに、メルヘンチックに素敵な思い出づくりを演出します。
サンタを呼びたい方は、届けてもらいたいプレゼントにメッセージを添えて、次の要領で、電話またはFAXでお申し込みください。
【申込内容】
①あなたの住所・氏名・電話番号
②プレゼントを贈る相手方の氏名・年齢（学年）・電話番号・

届けてほしい場所

【プレゼント配達時間】

平成9年12月24日（水）

午後6時～午後9時30分

※配達希望時間がありましたら、教えてください。

【申込期限】平成9年12月10日

※先着50件まで

【手数料】

無料 ※プレゼントは実費

【申込・問い合わせ先】

西之表市連合青年団

団長 高石心平まで。

☎8-0618（FAX兼用）

または西之表市役所農林水産課

☎2-1111（内線249）

★青年団員と一緒にプレゼントを届けてくださる方も募集していますので、よろしく願います。

素敵なクリスマスをみんなで過ごしましょう。



年 末 年 始 特 別 警 戒 !!

12月25日～1月5日

～火の用心で明るいお正月を～

早いもので今年ももう12月。年の瀬が迫ってくると、火災が多く発生します。

火災のない明るいお正月を迎えていただくため、消防署では年末年始の特別警戒を行っています。

何かとあわただしい年の瀬ですが、忙しさに紛れてつい火の元がおろそかになりがちです。どちらさまも火の元には十分ご注意ください。

お出かけ前には戸締まりとともに火の元の点検を忘れずに。

また、おやすみ前には、もう一度火の元を確認しましょう。



消防だより

電話の種類によって「119」通報のしかたが異なります

「119」通報は電話の種類を確認して、次の要領でおかけください。

●一般の家庭用電話

直接119をダイヤルするか、プッシュボタンを押してください。

●赤・ピンクの公衆電話

設置してある店の人に、鍵を借りて鍵を回してから119を押してください。

●緑・黄・灰色の公衆電話

緊急通報用のボタンを押してから、119を押してください。

●PHS（簡易型携帯電話）

直接119を押してください。

※PHSであることを告げ、その場に立ち止まって通話してください。

●自動車電話・携帯電話

直接119を押しても、西之表消防署には通報されません。

通報するには、消防署の加入電話③0119、もしくは②0119に直接電話してください。

そこで、緊急時のことを考えて自分の携帯電話に消防署の電話番号を登録しておいてください。

※通報の際は、携帯電話であることを告げてください。

通報するときは、次のことを的確にお知らせください

- ①火事が救急か
- ②場所・・・校区、町内会名、目印になる建物等があればその名称
- ③現場の状況・・・何が燃えているか、どんな状態か
けが、病気の状態
- ④自分の名前



①支給されている国民年金額

老齢基礎年金

4,222人 (85.7%) 19億2826万5500円

障害基礎年金

478人 (9.7%) 4億2816万6100円

遺族基礎年金

117人 (2.4%) 7504万5800円

老齢福祉年金

108人 (2.2%) 4345万9200円

合計 4,925人 (100%) 24億7426万5600円

※国が国民年金受給額の3分の1
を負担しています。

平成8年度

西之表市国民年金事業のあらまし

わたしのまちの

年金チエック!

①国民年金を受けている人たち

4,925人 (25.1%) 24億7426万5600円

②国民年金に加入している人たち

4,855人 (24.7%) 3億2651万4480円

②みなさんが納めた保険料

第1号被保険者 (20歳~60歳の国民年金加入者)

3,509人

3億2651万4480円

第3号被保険者 (サラリーマンに扶養されている配偶者)

1,346人

(保険料は厚生年金・共済の各制度が負担しています。)

西之表市に暮らす人たち (西之表市の一般会計当初予算)

19,653人 (100%) 116億6300万円

国民年金に関するお問い合わせは

市保険年金課 ☎②1111 (内線313・314)

鹿児島北社会保険事務所が 年金相談所を開設します

と き 12月11日 (木)

午後1時30分~午後4時

12月12日 (金)

午前9時~午前11時

ところ 西之表市民会館

【内容】

○厚生年金の加入期間を調べたい方

○年金の請求をしたい方

○在職老齢年金を受給できるか知りたい方

○その他年金のことなら何でも結構です

※次のものをご準備ください

○年金手帳 ○年金証書や年金の資料

○職歴書 (メモでよい) ○みとめ印

【問い合わせ先】

鹿児島北社会保険事務所

☎099-225-5311

国民年金はあなたの未来とわたしたちのまちを支える社会保障制度です。

お互いに支えあうことで国民年金は成り立っています。

また、国民年金はわたしたちの快適な生活環境づくりにも役立っています。

平成8年度、西之表市は国民年金還元資金の融資 (金額は () 内) を受けて、し尿処理場西京苑の施設整備事業 (総事業費5億8586万4千円のうち1億2300万円)、国上簡易水道水源池整備事業 (総事業費1億8072万円のうち1億4380万円) を実施しました。

国民年金・厚生年金の
請求手続をされる皆さまへ

★年金の請求手続には

次の書類が必要です

【必要な書類】

○年金手帳 ○戸籍謄本 (婚姻

日の記載があるもの) ○みと

め印 ○本人名義の金融機関の

通帳 (年金振込用)

【各年金に必要な書類】

○本人または配偶者の年金証

書 (厚生・共済・遺族) ○配

偶者の共済年金加入期間確認

通知書 ○配偶者の厚生年金加

入記録照会票 (社会保険事務

所発行) ○世帯全員の住民票

○本人の源泉徴収票または課

税・非課税証明書

はや、師も走りまわるほどの季節とあいなりました。
年の瀬の妙な慌ただしさに、頭痛の絶えない諸師の
皆様へ。

この薬が効きますか、どうか???



頭

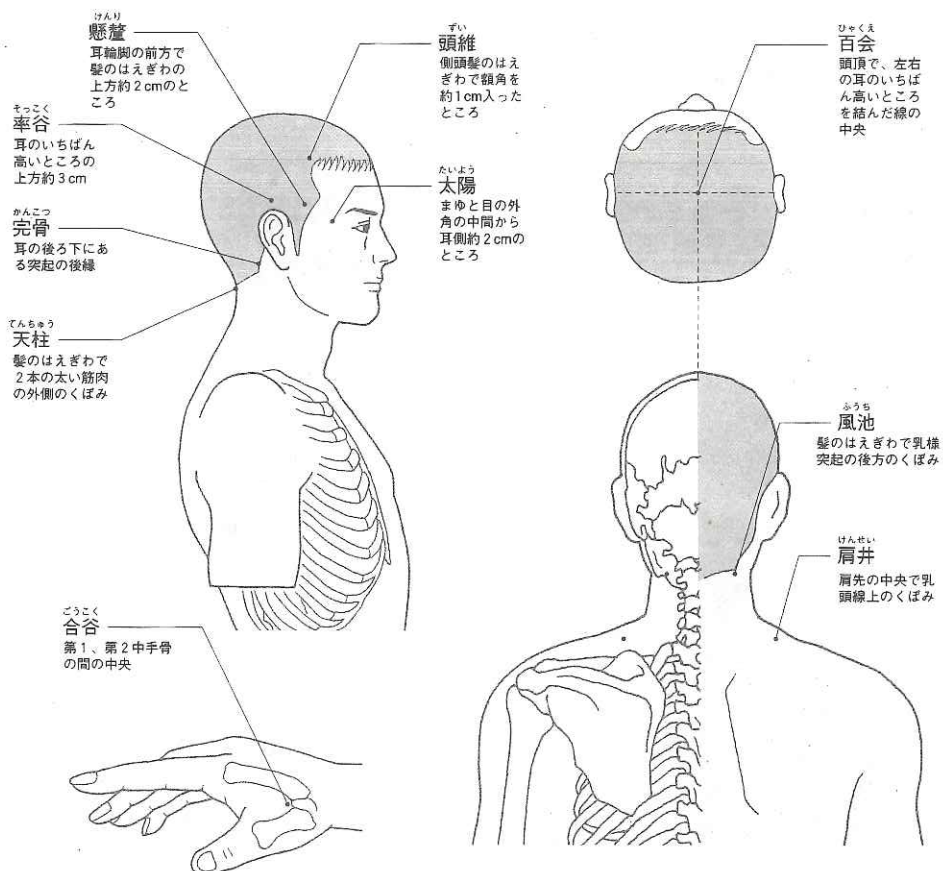
痛をしずめよう

ひとくちに頭痛といっても、痛む部位や痛みの程度、さらには1日のうちでいつ痛むのかなどによって、さまざまな違いがあります。まずはそれらのちがいをしっかり見極めましょう。

高熱や嘔吐をとともう激しい頭痛の場合は、脳性の病気の可能性もあるので、早急に精密検査を受ける必要がありますが、ここでは、家庭で治せる、偏頭痛・筋緊張性頭痛（ストレスによるもの）に効果のある『ツボ』を紹介いたしましょう。



このツボが効く



◆指圧の心は母心、押して命の泉が湧いてきたら、いいですね◆

ふるさとを想う ⑧9

樋渡 能 定さん (64歳)

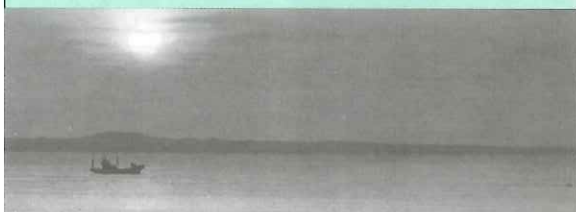
(旧姓 羽生)



現住所：〒899-33
鹿児島県日置郡吹上町中原2588
電話：099-296-3440

出身地：榕城 中野

略歴：昭和28年、種子島高校卒業。
鹿児島大学卒業後、教師生活に入り、平成
6年まで県内高校の教師を務める。現在、
加世田市の私立高校に勤務。昨年、40年
ぶりに種子島を訪れました。



月の浦々 魚に明ける
島は名どころ ゑこどころ
吹いてくれるな西風荒れりや
波路一重が ままならぬ
せめて私の 黒髪のうて
屋久と種子とを つなぎたや

「熊毛小唄」思うこと

杉の八重岳 雲間に晴れて
呼べば答える 薩摩富士
寄せる親潮 情けの濤も
光る熊毛の 海と島
朝日夕映え 絵になる船は
旗も大漁の 馬毛がえり

田中 義人・曲
平山 武章・詞

昭和二十年代の初めごろ、私は新制中学の第一回入学生だった。中学生といっても校舎は榕

城小学校の間借り、机もいすもなかったスタート。卒業するまで校舎はまわらなかった。そんな中で、小学校の講堂のピアノで習ったのがこの歌だった。やがて種子島に進み、校庭の土堤から見たのが薩摩富士だった。「あそこ先の先は鹿児島がある。文化がある。」十代後期の漠としたあこがれだった。池田漁港で、水揚げされた海亀の屠殺もよく見た。

若狭しのべと 赤尾木しぐれ

ぬれて椿は 散るものを
あれは袈裟女か 草刈る影が
甘蔗の葉陰にちらほらと
馬にせかれて 手綱をとれば
なまじ松虫 露になく

馬が大活躍の時代だった。中学の同級生にも「馬車ひき」の家業を立派にこなす者がいた。そして何よりもバキータちがよく働いた。山のような草や稲を馬に「おおせ」て家路へ急ぐバジョー。私の母の世代の人たちだった。

電燈は一家に一灯、低い電圧の暗い灯は十時にはたしか消えた。石油ランプの下で夜がくけて、ふと気がつくと、西風がおさまって遠くきこりの船の音が潮騒にまじって聞こえていた。榕城湾を「たちばな丸」が黒い煙とともに傾きながら、入って来るのも忘れない。

聞くとところによると、この歌も歌い継がれているとか。少し古い、平成二年に榕城中学校第三回卒業生の四十周年記念同窓会が西之表で開かれた。不幸にして私は参加できなかったが、後日送られてきたパンフレットに「熊毛小唄」が載せられていた。初老の同級生たちが、男女声を合わせて歌う様子を思うと、不覚にも涙が止まらなかった。

次回の「ふるさとを想う」は、鹿児島市にお住まいの岡村千鶴子さん（榕城西町出身・旧姓外山）です。お楽しみに。

西之表市のすばらしい自然 フォトコンテスト'97 作品募集中

市商工観光課では、ふるさと「にしのおもて」の魅力ある特性を表現した写真作品を募集しています。

①自然（風景・花木）②風土（名所・郷土芸能）③イベントの3部門で応募ください。

【締切】平成10年1月20日必着

【応募・問い合わせ先】西之表市役所商工観光課内

「西之表市のすばらしい自然フォトコンテスト'97」係

☎09972-2-1111（内線273）

information

自衛隊 生徒募集

【応募資格】中学校卒業（見込み含む）の方で、平成10年4月1日現在、15歳以上17歳未満の男子

【受付期間】平成9年11月4日から平成10年1月4日

【一次試験】平成10年1月5日

【試験会場】熊毛支庁

※この制度は、陸・海・空自衛隊生徒教育に加えて、高等学校の通信制課程に入学することにより、単位を修得し高等学校の卒業資格を修得できます。

【問い合わせ先】市役所総務課

☎②1111（内線205）、

または自衛隊種子島駐在員事務所（熊毛支庁内）☎②1131

情報

人権週間

12月4日～10日

本市の人権擁護委員は次の方々です。何かお困りのことがありましたら、お気軽にご相談ください。相談は無料です。

荒木 政雄（西町③2553）

江口スワ子（野木平⑧1188）

榎本 和枝（中野②1417）

長野 昭（住吉中之町③8264）

木原 節郎（武部⑤0040）

特に子どもの人権に関する相談は、江口スワ子さんが鹿児島子どもの人権専門委員に委嘱されており、悩み、心配ごとなど何でも相談ください。

同和問題啓発映画テレビ放映

12月6日（土）午後2時～

題名「こんど逢うとき」

KKB鹿児島放送

年末年始の交通事故防止運動

～無事故で年越し 笑顔で新年～

平成9年12月22日～平成10年1月10日

年末年始は、交通量の増加にともなう道路の混雑に加え、飲酒の機会が多くなることなどにより交通事故の多発が予想されます。

ドライバーはゆとりをもった運転を、歩行者は安全最優先の歩行を心がけましょう。

【運動の重点】

★飲酒運転の追放

★高齢者の交通事故防止

★若者の交通事故防止

★シートベルトの着用の徹底

種子島警察署管内では、最近特に、飲酒運転、酒気帯び運転の違反が多発しています。「これくらいなら大丈夫」とか「もうさめただろう」などという甘い考えは捨てること。

飲酒運転四（し）ない運動を家庭や地域ぐるみで推進しましょう。

飲酒運転四（し）ない運動

運転者は

■運転するなら酒を飲まない

■酒を飲んだら運転しない

家庭・地域では

■運転する人に酒をすすめない

■酒を飲んだ人に運転させない



10月の青果市況

種子島公設地方卸売市場

入荷量 134.7トン		島内産 19.1トン(14.2%)		島外産 115.6トン(85.8%)	
取引額 2,836万円		島内産 599万円(21.1%)		島外産 2,237万円(78.9%)	
区 分	島 内 産		島 外 産		
	入荷量Kg	取引額千円	入荷量Kg	取引額千円	
野菜類	根 菜 類	3,378	1,043	8,975	1,429
	葉茎菜類	5,347	1,413	20,274	3,629
	果 菜 類	1,647	444	6,768	2,384
	そ の 他	6,736	978	16,451	3,381
	小 計	17,108	3,878	52,468	10,823
果物類	かんきつ類	315	35	22,632	3,197
	果 瓜 類	20	4	29,702	5,647
	そ の 他	252	58	10,479	19,225
	小 計	587	97	62,813	10,381
鳥卵・加工品等		1,437	486	259	51
花 類		68.3 千本	1,526	14.8 千本	1,115

◎野菜、果物、花類の出荷をご希望の方は種子島公設地方卸売市場(天神町②0216)をご利用下さい。
 ◎日曜、祝祭日と毎月第2水曜日、市場は休みです。

SPACY information

東京カンマーアンサンブル クリスマス「楽しい音楽会」チケット発売中!

12月16日(火)午後6時30分開演

【入場料】 指定席 一般2500円 高校以下 2000円
 自由席 一般2000円 高校以下 1500円
 (当日券はそれぞれ200円増)

観光地紹介CD

『南国旅情』発売

鹿児島県特産品協会では、県内の代表的な観光地を盛り込んだ歌『南国旅情』を発売します。購入希望の方は左記まで。

【販売価格】CD・ミュージックテープともに1020円(税込)

【購入申込先】

社団法人鹿児島県特産品協会

099-1223-9177

かこしま遊楽館(東京)

03-3506-9171

県特定公共賃貸住宅

コスモタウン南種子

入居者募集

県では、南種子町中之上に建設した県特定公共賃貸住宅「コスモタウン南種子」の入居者を募集しています。

【募集戸数】7戸(木造平屋3戸、木造2階4戸、ともに3DK)

【家賃】57000円から(収入に応じて家賃が異なります)

【申込先】熊毛支庁土木課

02-1131(内線303)

平成9年度 西之表市自主文化事業



'97 Xmas Concert

～クリスマス コンサート～

NHK交響楽団メンバーと日本のトップアーティストによる
音楽世界一周の旅

と き 平成9年12月21日(日)午後6時開場 午後6時30分開演
 と ころ 西之表市民会館ホール

出演者



バイオリン
永峰 高志



フルート
中野 富雄



テノール
五郎部俊朗



ピアノ
三木 香代

〔賛助出演〕西之表市民合唱団「コールわかさ」

前売券発売中

大 人 1500円
 小中高生 1000円
 (当日は200円増)

取扱店

和田書店・逆瀬川書店・サンシード
 東京堂・一正堂・音楽館
 市文化協会会員



▲「元気の素はゲートボールと、仲間との語らいです」と荒河長次さん（98歳・湊）。今日も元気にスティックを握ります。
（9月30日、国上校区ゲートボール大会で）



▲前列左から
中国 海くん、空くん
（父：信乃，母：美幸，庄司浦）
前列右端，後列左から
小倉陽愛ちゃん、龍之介くん、智穂乃ちゃん
（父：政人，母：真智子，野木平）
後列右端
日高美紀ちゃん（父：聡，母：カズヨ，野木平）

広報紙の郵送料（切手）を次の方々からいただきました。
ありがとうございます。

鮫島 秀敏さん（埼玉県上尾市）
田上 三夫さん（横浜市港南区）
水口 陽一さん（大阪府摂津市）
梶原 智子さん（鹿児島市）
岡留 康夫さん（鹿児島市）



青山	持田	福丸	牧元	三原	白尾	池田	中島	中野	小川	出生児
沙香	眞子	恭大	勇樹	健生	杏華	周平	楓	繭絵	ゆかり	保護者
洋信	利幸	恭伸	陽志	友則	隆幸	聡彦	雄一	和之	住	
芦野	沖ケ	松島	上之	古田	能野	中野	野首	野首	泊	
	浜田	島	原町	中之町	里	西	首	首	泊	

うぶごえ
おめでとう



うぶごえ・ごめいふくは
10月中の受付け分です。
（敬称略）

長野	成	鎌田	大瀬	川原	長野	村吉	砂坂	江口	氏名
實美	武義	陽一郎	ハマ	力子	ツヤ	一	喜一郎	時彦	
68歳	74歳	63歳	90歳	78歳	91歳	65歳	86歳	79歳	年齢
花里	生	上	湊	川	里	中	湊	大	住所
崎	山	寺	泊	脇	町	野	平	平	

ごめいふくを
お祈りします

文芸にしのおもて

石寺の汀の砂鉄いくすぢも墨絵のさまにきららまぶしも

(田屋敷・赤尾木三郎)

端々に馴れぬ言葉を挟みつつ土地なる人となりつつゆける

(柳原・扇 洋子)

アゲハ蝶がアナナス花に逆立ちてそよげる風に羽根をゆだねし

(榕城中目・上園則子)

さるすべり朝なにひそと散る花と夕焼けに舞ふ花を見し日の

(納言・河内雅美)

さやさやと風の鳴りつつ過ぎてゆくもろこし畑に赤とんぼとぶ

一途なりし若き心のいとほしき海辺の町に住みし思ひ出

(札幌市・桔梗恵子)

一筋の光を追いて目を凝らす荒ぶ法間にいさり火動く

(国上中目・笹河道子)

古い母を一目見たさに帰りたれば娘氣遣う姿哀れよ

(川氏・下村時彦)

台風が淀みし空気吹き飛ばし心も澄みて天は抜けゆく

(大花里・洲崎勝之)

十五夜の月ながむれば兎らが餅搗くさまのように浮き立つ

(平田・中村妙子)

古里も月日とともに変わり来ぬ母と歩みし渚の道も

(大花里・長山久盛)

集い来しデイサーピスの仲間達見ればそれぞれ嬉し顔なり

センターの介護の人等皆優し手を携えてトイレに誘う

(池野・羽嶋正博)

つみ取りし水仙の花しきつめて座る幸せ笑み浮かび来る

(野木平・日笠山エチ子)

さりげなき下向きかげんの娘の写真どこか亡夫の面立ちに似て

(鴨女町・日高和代)

名も知らぬ淡紫の小さき花砂利の歩道に咲くは愛しき

(平田・本田寛子)

消え難き哀しみひとつ寒き灯に曇る小さき鏡を拭ふ

(中野・牧瀬チ又工)

小浜なる浜に寄る波淡々と縄文人の聞きし音聴く

「あっぱう」の響き親しも西京のダムの水面に秋の陽まぶし

(柳原・南 重康)

群れ飛びし小鳥の点となりゆきて空にアドバルーン一つが残る

(中野・吉原三保子)

汝よ背に聳ゆる屋久の岳よりも高き御空に召されてゆくや

(田屋敷・和田 肇)

山の萩素顔でめぐる旅の朝

マドンナは帽子替えたり今朝の秋

(北九州市・久保絹枝)

初孫を抱きて亡き娘の墓参かな

秋風にゆれるオオギの波模様

(池野・上妻光夫)

作品募集

このコーナーでは、皆さんの作品を募集しています。「市政の窓」係まで。

図書館

開館：
午前 8 時半～
午後 5 時
休館日：
毎週月曜日
第 3 日曜日
祝日
貸し出し：
1 度に 3 冊以内
1 週間

〔新 着 図 書〕

- 日本映画の巨匠たち 1～3 巻 佐藤 忠男
- 人生の金メダリストになるために 中野 真理子
- しなやかな天才たち 万代 勉・鈴木 学・大矢順正
- 秀吉の野望 阿井 景子

市立図書館からお願い

あなたの読みたい本のリクエストお待ちしております

現在図書館では、毎月 10 冊(下記のとおり)の月刊雑誌を購入しています。このほかに読みたい月刊誌、また読みたい図書がありましたら、ご遠慮なく係まで申し出てください。図書館にはリクエストカードを備えています。市民の皆さんのための図書館です。おおいにご利用ください。

市立図書館 ☎②1111 (内線360)

【現在図書館に備えてある月刊誌】

文芸春秋・婦人公論・月刊読売・歴史読本
きょうの料理・おしゃれ工房
きょうの健康・趣味の園芸(NHK)
おはよう奥さん(学研)
園芸ガイド(主婦の友社)



鉄砲館

12月の展示 ●市民作品展(手芸) 12/1～12/19
●島内高等学校美術展 12/21～1/20

開館：午前 8 時半～午後 5 時 休館日：毎月 25 日
入館料：小・中 100 円、高 210 円、大人 310 円(市民作品コーナーは入場無料)

平成9・10年	休日在宅医	休 日 営 業 ス タ ン ド			
12月7日 (日)	池田医院 天神町②0260	種子島石油 東町②1345	徳永石油店 安城③7379	一口石油店 安納⑤1111	
14日 (日)	田上病院 松島②0960	三栄石油商会 天神町②1251	市農協第3 松島③0128	内門商店 沖ヶ浜田⑧0291	
21日 (日)	松崎医院 西町③2455	種子島石油 鴨女町②1347	鮫島石油店 現和⑤0005	江口石油店 国上⑧0808	向江商店 安納⑤1147
23日 天皇誕生日(火)	中目医院 野首③0350	市農協第1 川迎②0543	有馬石油店 松島②0122	中村石油店 現和⑤0021	
28日 (日)	井元医院 東町②0075	全 店 営 業			
31日 (水)	多愛病院 中目③2401	全 店 営 業			
1月1日 元日(木)	池田医院 天神町②0260	全 店 休 業			
2日 (金)	井元医院 東町②0075	全 店 休 業			
3日 (土)	田上病院 松島②0960	全 店 午 前 中 営 業			
4日 (日)	松崎医院 西町③2455	有馬石油店 西町②0121	瀬下石油店 住吉③3836	川添商店 現和⑤0810	水口石油店 国上⑧0007
11日 (日)	中目医院 野首③0350	種子島石油 東町②1345	徳永石油店 安城③7379	一口石油店 安納⑤1111	
15日 成人の日(木)	多愛病院 中目③2401	三栄石油商会 天神町②1251	市農協第2 石堂②1219	内門商店 沖ヶ浜田⑧0291	
18日 (日)	池田医院 天神町②0260	種子島石油 鴨女町②1347	鮫島石油店 現和⑤0005	江口石油店 国上⑧0808	向江商店 安納⑤1147
25日 (日)	井元医院 東町②0075	市農協第1 川迎②0543	有馬石油店 松島②0122	中村石油店 現和⑤0021	

1 月
2 火
3 水 障害者週間（9日まで）
4 木 人権週間（10日まで）
5 金
6 土
7 日 種子島地区スポーツ少年団交歓交流大会（西之表市）
8 月
9 火
10 水
11 木 年金相談（午後1時30分～午後4時、市民会館）
12 金 年金相談（午前9時～午前11時、市民会館）
13 土
14 日
15 月
16 火
17 水
18 木
19 金
20 土
21 日 市自主文化事業クリスマスコンサート（午後6時30分～、市民会館）
22 月 冬至 年末年始の交通事故防止運動（平成10年1月10日まで）
23 火 天皇誕生日
24 水 小・中学校終業式
25 木
26 金 御用納め
27 土
28 日
29 月
30 火
31 水 大晦日

今月の こよみ



大掃除

早いもので、今年ももう12月。木枯らしが南の島にも遅い冬を連れてきました。

今年1年いろんなことがありました。年に一度の大掃除、部屋の隅にたまった埃をはらいながら、1年を振り返る。数えきれない思い出はきれいに磨いて引き出しのなかへ。

来年もまたよい年でありますように。

九州地区民俗芸能大会にも参加
(川内市)



面踊保存会の皆さん



住吉深川の 面踊

今月の表紙

澄んだ秋空に太鼓や笛、鉦の音が響き渡ります。民俗芸能の宝庫といわれる種子島、今年の秋も市内各地域で伝承芸能が奉納され、地域民全員で願成就を祝いました。

その中のひとつ、住吉深川の面踊も、10月19日、深川神社と住吉神社に奉納されました。

「深川面踊」は種子島各地に伝わるひょうたん踊りと面がぶり芸能とがひとつになって独特な面踊りになったもので、昭和46年、県の無形民俗文化財にも指定されています。深川面踊保存会（平山友徳会長、32人の皆さんによって披露された「面踊」は、太鼓、入れ鼓、鉦を囲むようにして面をかぶった踊り子が、歌にあわせてユーモラスなしぐさで踊るもの。その回りでは、道化役の猿が踊りの真似をしたり、見物人にいたずらをしたりして笑いをさそいました。

なお、面踊保存会の皆さんは、10月26日に川内市で行われた第39回九州地区民俗芸能大会に鹿児島県代表として参加し、ひょうきんな踊りで九州各地から集まった大勢の観客を楽しませました。

風のスケッチ



——四季を彩る自然の草花——



ヤクシソウー薬師草ー

(キク科)

日あたりのよい山道を行くと、両脇にこんもりと盛りあがるように小さな黄色い花が集まって咲いています。



山岳道路の法面などの裸地化した場所にいち早く侵入するパイオニア的な植物で、土壌が安定してくると絶えてしまいます。なるほど、そうして見渡してみると緑がおい茂る場所にはその姿を見ることはなかなかありません。自分の身を捧げて、ほかの花たちが生きやすい場所をつくってやっているのかもしれない。

直径1.5センチほどの小さな外観からは想像できないほど強い大きな力を持ったその花から、母のような温もりが伝わってくるようです。

(安納 天女が倉で撮影)

「あなたの文章は、いつもつきなみですね」
闇を照らす月は美しい。その月と並ぶなんて、なんてすばらしい。今思えば大変な勘違いだけれど、あの時の私には極上の賛辞に思えてしかたなかったのだらう。大勘違いの功名。

——というような話を、打ち明けている人を視た。少し勇気が出るのなら、思い違いも悪くない。
新しい年がもう目の前。つきなみですが、良いお年をお迎えください。明日はきっと、つきなみに輝くことでしょう。

つくり話が好きだった私に、月は勇気を与えてくれた。道端の名も知らぬ花をながめては、風に吹かれて息づいた種の生い立ちを空想し、これから運ばれてゆくすえを妄想した。長い休みの絵日記に花の姿を写しては、乏しい画力を埋めるべく、あれこれ浮かぶ実際にはありもしない、飾りの言葉をちりばめた。先生の評価はいつもまる。何を書いてもまるひとつ。

変わり映えのしない絵空事と素っ気ないお墨付きに飽きた頃、ページの隅に添えられていた四つの文字。その四文字に支えられて、私は今、小さな説を綴るというなりわいに就いている。

つきなみ

